

キヤノン株式会社
2025年経営方針説明会

キヤノン全体戦略

2025年3月7日

代表取締役会長兼社長 CEO

御手洗 富士夫

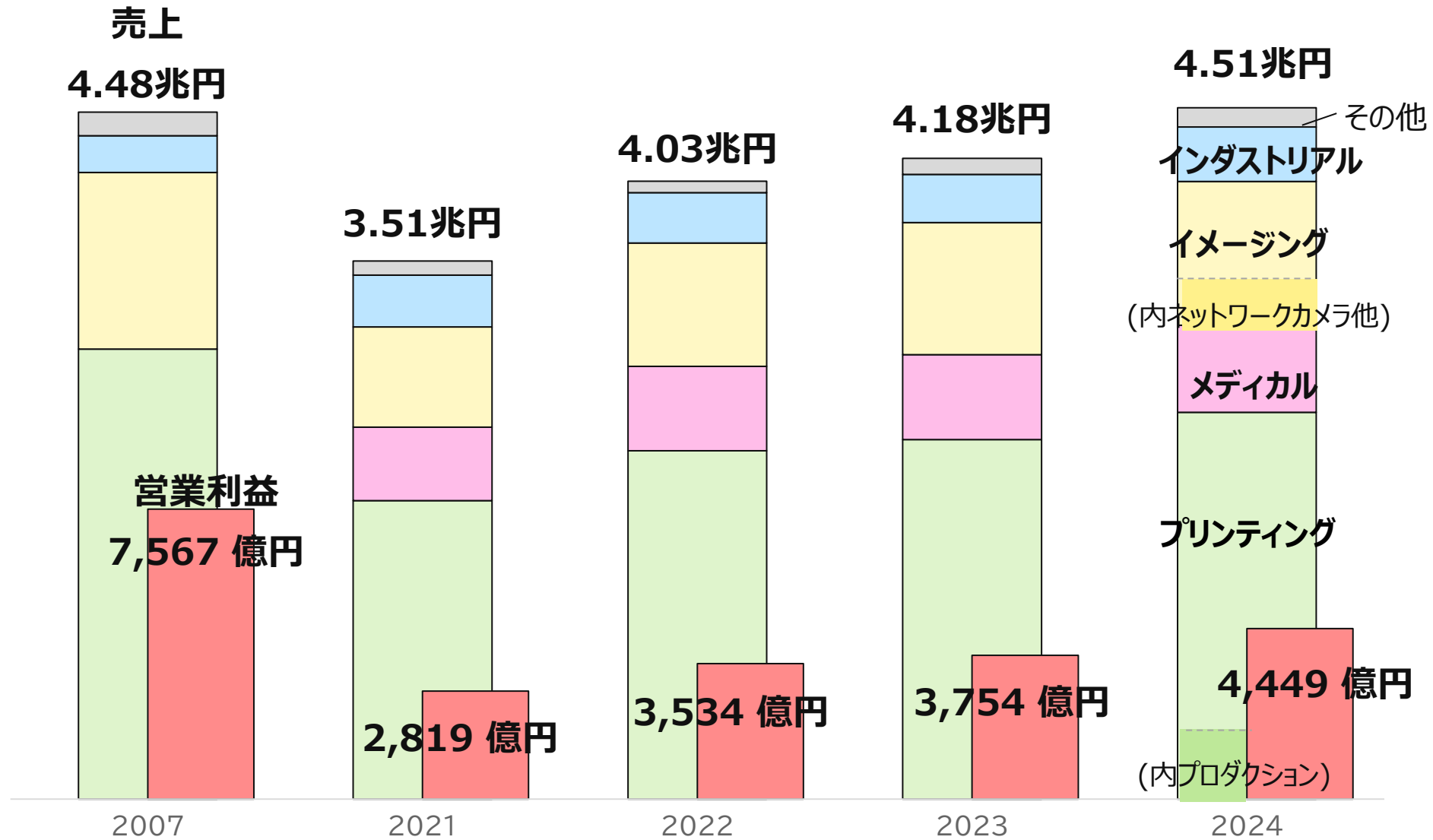
Canon

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

- 2024年の振り返り P 1-3
- PhaseVII（2026年～）に向けて P 4-8
- まとめ P 9-10

■ 2024年の振り返り

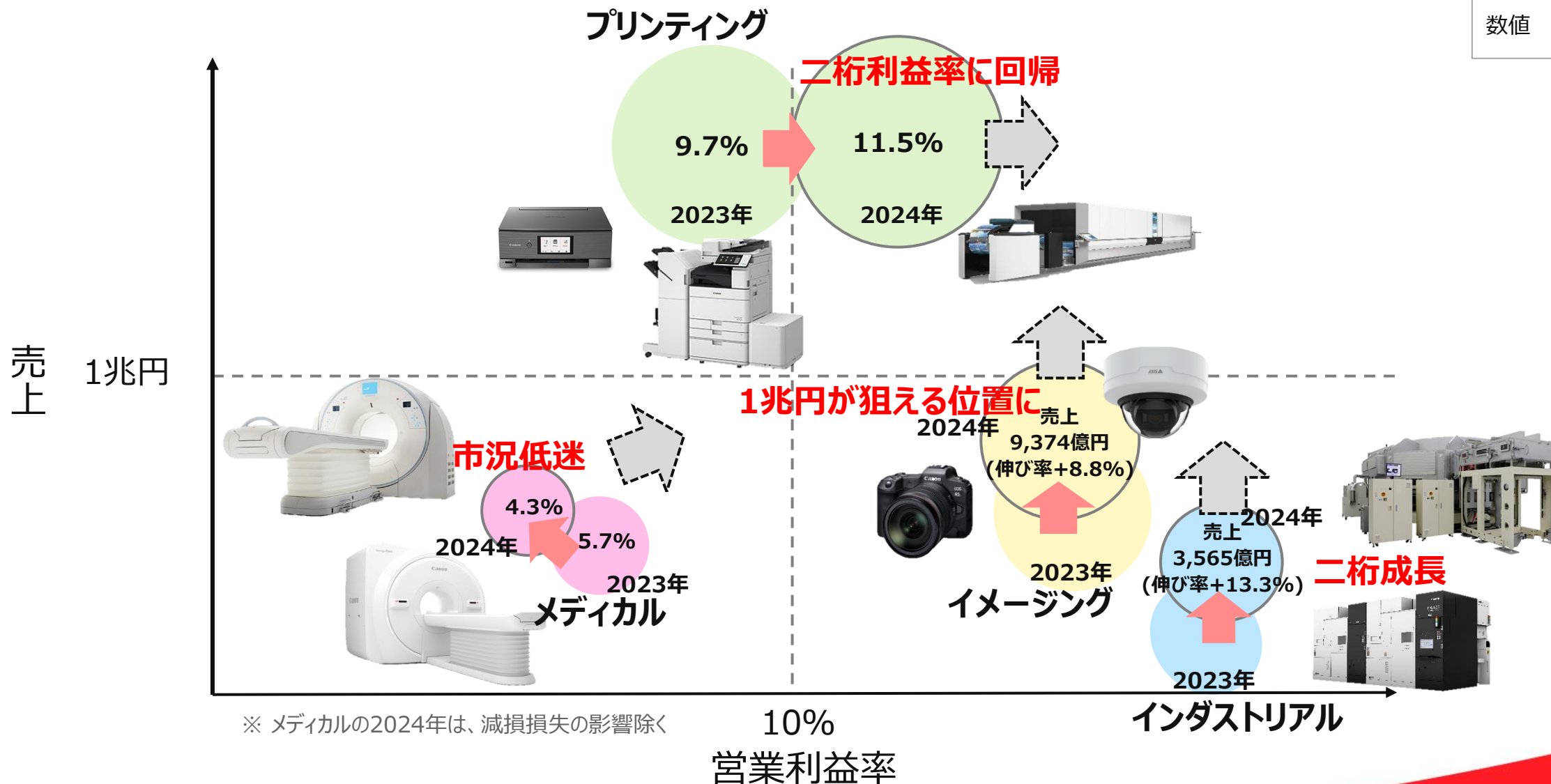
売上・営業利益推移



※ 2024年は、メディカル事業の減損損失の影響除く

産業グループ別の業績

円の大きさ：営業利益
数値：営業利益率



■ Phase VII（2026年～）に向けて

大きな成長に向けた3つの改革

より大きな成長へ

3つの構造改革

販売

販売構造の見直し

- ・組織再編
- ・販売チャネルの見直し

メディカル事業

キヤノン/キヤノンメディカルシステムズの一体化

- ・人、技術、ノウハウなどのリソースの投入

生産

生産拠点の見直し/集約化

- ・高付加価値製品の国内回帰
- ・外部への生産委託の検討

キャッシュフロー

新たな成長ドライバーの獲得

単位：億円

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
営業キャッシュフロー	4,510	2,626	4,512	6,068	6,510

成長投資	開発費	2,873	3,067	3,319	3,373	3,550	<p>新しい柱となる 製品・サービスのための投資を積極的に実施。</p> <p>新規事業の成長を補完。新たな成長事業の獲得。</p>
	設備投資	1,774	1,885	2,303	2,370	2,500	
	M&A	318	59	546	327	1,000	
	計	4,964	5,011	6,168	6,070	7,050	
株主還元	配当	889	1,193	1,310	1,415	1,494	
	自社株買い	0	1,000	1,000	2,000	1,000	
	計	889	2,193	2,310	3,415	2,494	
借入金返済	1,748	-749	-820	-1,267	950		

【グループ別の取り組み分野】

		プリンティング	メディカル	イメージング	インダストリアル
利益率	売上拡大		◎		◎
	経費率改善	◎	◎		
総資産回転率	資産圧縮	◎		○	

【営業利益/総資産】

【単位：億円】

2024年	プリンティング	メディカル	イメージング	インダストリアル	全社・その他	合計
売上	25,227	5,688	9,374	3,565	1,244	45,098
営業利益	2,899	247	1,513	689	▲ 899	4,449
営業利益率	11.5%	4.3%	16.1%	19.3%	-	9.9%
総資産	13,549	4,215	4,255	2,386	33,290	57,696

※ メディカル事業は、減損損失影響除く

サステナビリティへの取り組み

共生

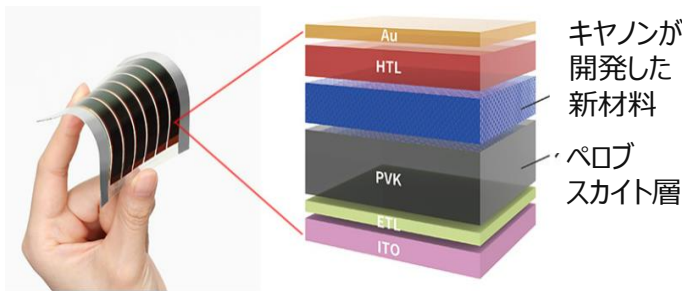
持続可能な社会の実現

企業に求められるものはビジネスを通じた「社会課題の解決」

社会課題の解決に貢献するキャノン製品・技術



ナノインプリント半導体製造装置
「FPA1200-NZ2C」



ペロブスカイト太陽電池向け
高機能材の開発

サステナビリティ活動を推進する
全社横断の組織を設立

サステナビリティ委員会

《重点テーマ》

気候変動

人権

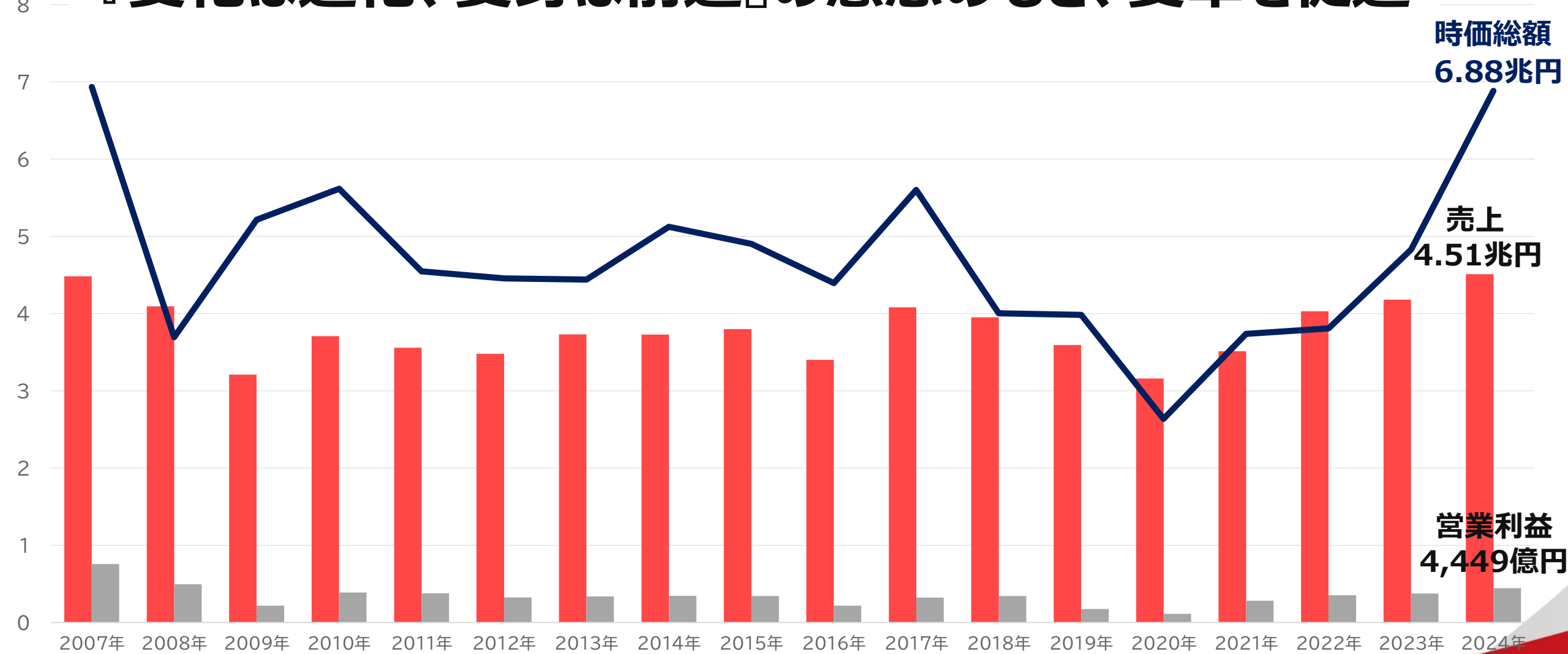
人的資本

マテリアリティ

■ まとめ

(兆円)

『変化は進化、変身は前進』の意思のもと、変革を促進



※ 2024年は、メディカル事業の減損損失影響除く